

分野：芝生管理(芝生用殺菌剤)
製品：セルカディス フロアブル(500ml×10本)

セルカディス® フロアブルの
ドローン散布の農薬登録が適用拡大されました！

●ラージパッチ：ドローン散布で「0.8mL/㎡」での少量散布が可能になりました。

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルキサピロキサドを含む農薬の総使用回数
日本芝	葉腐病(ラージパッチ)	6.4～12.8倍	3.2mL/㎡	発病初期	4回以内	無人航空機による散布(ドローン)	4回以内
		3.2～6.4倍	1.6mL/㎡				
		1.6～3.2倍	0.8mL/㎡				
	カーブラリア葉枯病	12.8倍	3.2mL/㎡				
		6.4倍	1.6mL/㎡				
		3.2倍	0.8mL/㎡				
	ダラースポット病	10.6倍	3.2mL/㎡	発病前～発病初期			
		5.3倍	1.6mL/㎡				
		2.6倍	0.8mL/㎡				
	疑似葉腐病(象の足跡)	12.8倍	3.2mL/㎡				
		6.4倍	1.6mL/㎡				
		3.2倍	0.8mL/㎡				

【事例紹介】

ドローン散布によるラージパッチ防除効果

近年、ゴルフ場管理においては、人手不足および作業者の高齢化が進行し、従来の人力による薬剤散布では作業負担の増大や散布タイミングの遅れといった課題が顕在化している。これにより、病害防除の精度低下や芝品質への影響も懸念されている。

こうした状況に対し、省力化と安全性向上を両立する手段として、ドローンによる薬剤散布の導入が現実的な選択肢となりつつある。本試験ではセルカディス フロアブルのドローン散布におけるラージパッチ防除効果および現場適用性について検証を行った。

【試験概要】

- 〈散布日〉10月11日(2024年)
- 〈試験場所〉鹿児島県内ゴルフ場 No.6ホール
- 〈対象〉ティー、フェアウェイ、ラフ、グリーン周り
- 〈供試薬剤〉セルカディス フロアブル
- 〈処理量〉0.3 mL/㎡
- 〈散布水量〉0.8 mL/㎡(展着剤加用)
- 〈散布方法〉ドローン散布(DJI AGRAS T25)
- 〈調査日〉11月5日(処理25日後)



ドローン散布によるラージパッチ防除効果

【試験結果】 ティーイングエリア、フェアウェイおよびグリーン周りにおいてはラージパッチの発生は認められなかった。ラフにおいてもドローン散布が実施されたエリアでは発生は認められなかった。一方、飛行できなかった樹冠下ではラージパッチの発生が確認された。

散布エリア

ラージパッチ
発生なし



無散布エリア

ラージパッチ
明瞭な発生



ドローン散布が実施されたエリアではラージパッチの発生は認められず、セルカディスはドローン散布においても実用的な防除効果を示した。

ドローン散布のメリット

ドローン散布は、広範囲の芝地を短時間で均一に処理できるため、人手不足対策や作業時間短縮に有効である。また、雨上がりなど芝地への作業車等乗り入れが難しい条件下でも散布が可能であり、踏圧による芝への影響を受けない。さらに、自動航行による均一散布により防除効果の安定化が期待できるほか、薬剤曝露や熱中症リスクの低減など作業者の安全性向上にも寄与する。

BASFジャパン株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階
☎0120-014-660 <https://turf-ornamentals.basf.co.jp/>

セルカディス フロアブルの
製品情報はこちらから

